

# ブロック別 支部HP責任者 リモート交流会 議事録

No.1

ブロック	B	ブロック事務局	森(京都)	書記	上田(首都圏)
開催日時	2022年 11月14日 (月) 13:00 ~ 15:00				本部HP委員 中村 雅裕 村松 克芳 吉田 良和 森本 泰司
メンバー	支部名	氏名	支部名	氏名	
	京都	森 誠三	茨木・摂津	大平 清治	
	首都圏	上田 進	北 陸	津田 享子	
	西中国	岩名 謙二	北海道	原田 新八郎	
中 部	子安 弘美				

## ◆Bブロックメンバー及び本部HP委員 自己紹介

森 ⇒ 上田 ⇒ 岩名 ⇒ 子安 ⇒ 大平 ⇒ 津田 ⇒ 原田

・HP委員経験年数 ・支部概況(エリア・会員数等) ・現状の課題

本部HP委員 吉田 ⇒ 村松 ⇒ 中村 ⇒ 森本

・ブロック別交流会での気付き等メリットあり ・HP委員高齢化

## ◆3テーマについて各メンバーから報告

### ①森(京都支部)

HP投稿体制と頻度:投稿担当各同好会9名、支部役員14名登録稼働は2,3名

月15, 6件投稿している。目標は20件 支部役員の投稿を増やしたい。「私の健康づくり」

HPアクセス数拡大: 現状4~9月)2.4、10月3.0達成、目標を4.0に変更

メルマガが有効と聞いているのでACメーラーを活用(来年1月から稼働させたい)

双方向コミュニケーション:フォームメーラーを来年4月から稼働させたい

### ②上田(首都圏支部)

HP投稿体制と頻度:1名体制(三役補助)支部役員の投稿(自己紹介等)輪番制

HPアクセス数拡大:ACメーラーによるメルマガ導入

双方向コミュニケーション:フォームメーラーを支部大会出欠から活用したい

### ③岩名(西中国)

HP投稿体制と頻度:支部役員全員9名が投稿できるようにしたい。現状3名。マニュアル配布済み

HPアクセス数拡大:昨年より更新メールを発信している。9月からACメーラー活用

双方向コミュニケーション:11月から投稿ページにコメント欄を作成した。自由投稿の充実

### ④子安(中部)

HP投稿体制と頻度:HP委員3名。1名は長野分会の同好会。1名は会員動静。支部役員1名、同好会3名

HPアクセス数拡大:トップページの写真更新を毎月実施。支部長挨拶。

双方向コミュニケーション:コメント欄、コンタクトフォーム活用→同好会案内

ACメーラー、フォームメーラー支部役員が拒否、個人認証未登録者との不公平感等の理由から

### ⑤大平(茨木・摂津)

双方向コミュニケーション:9月50周年記念誌発行 721名に対して334件(46.3%)回答あり

フォームメーラー 444名個人認証登録 151名回答あり(34%)まだまだこれから

HPアクセス数拡大:2021年一人当たり1.5回/月、現在3.6/月 目標4.0/月

HP投稿体制と頻度:支部役員3名登録

### ⑥津田(北陸)

HP投稿体制と頻度:週1回投稿、4月から3名+支部長、副支部長含め7名

HPアクセス数拡大:トップページに新着記事紹介、イベントの集合写真掲載と参加者に案内

今後はACメーラーの導入(更新情報)に挑戦する

双方向コミュニケーション:個人認証数の拡大、69歳以下の未登録者33名⇒23名登録済

新規入会者への個人認証登録の働きかけ。夢中人ページのPR。

⑦原田(北海道)

HP投稿体制と頻度:7名で運用。支部長も「道産子文芸館」「知って得するコーナー」投稿

同好会関係4名で運用、支部役員2名は会員動静、年間行事を担当している

HPアクセス数拡大:会員数267名、メール会員146名(内認証130名)、DM会員121名

DM会員のネット環境調査するも84名スマホ持っていない。

双方向コミュニケーション:広域であり支部保有のzoomの活用

中村さんから

良い取り組みをされているので、会員への周知PRに取り組んで欲しい。ACメーラー、会報QRコードの活用

北陸の「夢中人」のような人物をテーマにした投稿には皆さん喰いつく。

ACメーラーなんかも名簿を整理して支部長の責任としてやってもらう。

吉田さんから

フォームメーラーの活用に関してHPだけでなく、認証未登録、NET環境ない会員への配慮が必須

締め挨拶(吉田さん)

支部長自らHPについてどうあるべきか考えていただくようお願いしている。支部役員と課題を共有して

頂きたい。交流会で他支部の取組み等の発見(気付き)を自部門のHPに反映して欲しい。

本部も支援していく。

以上